

疾病状況

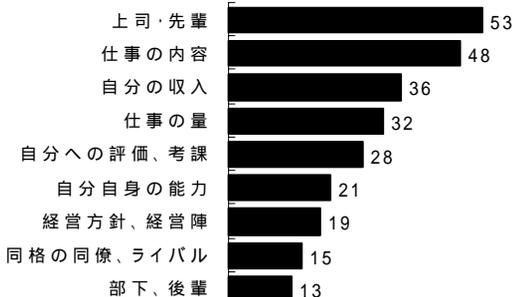
日立労組機関紙より抜粋

年	2004年	2005年	2006年 (7月現在)
罹病率	0.51	0.59	0.54
休業率	0.48	0.55	0.51
疾病休業者数/月 (累計平均)	190人	237人	252人

罹病率、休業率ともに昨年同時期より更に悪化しています。特にメンタルヘルスに関する疾患での休業者数は増加に歯止めが掛からず、悪化の一途を辿っている。

日立本体では罹病率、疾病率ともに前年と比べ大幅に悪化し、深刻な状況になっています。

メンタルヘルスを悪化させている仕事上のストレス要因(複数回答)「日経」06.06.26より引用



日立 懇

<発行> 2006年10月

<茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

http://www.hitachikon.net

Eメール info@hitachikon.net

日立労組は、9月から12月までを「NEEDS月間」(「職場点検月間」)としています。

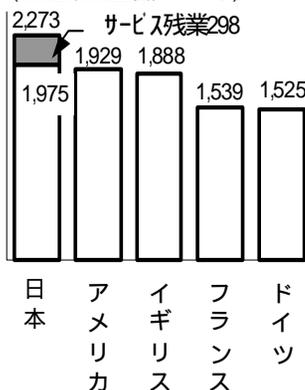
働き方について考えてみませんか

「働きがい」を支える条件は何でしょうか。賃金、そして労働時間、仕事の内容、スタッフの人数、人間関係、さらには休暇がとりやすいかどうか、また雇用が安定しているかなどいろいろあります。この一つひとつが大切な条件で、こうした条件が土台となって「働きがい」がはじめて実感されるのではないのでしょうか。

「働きがい」を感じる5つのポイント

1. 仕事を通じて人々に喜んでもらえ、社会に役立っているという実感がもてる時
2. 仕事の内容がおもしろく、自分の能力が発揮できているという喜びがある時
3. 自分の知識や技術が日々向上し、人間としても成長していると実感するとき
4. 職場に差別や過度の競争がなく、人間関係がステキで楽しいと感じるとき
5. 自分の賃金で、自分や家族の生活を支えているという誇りを感じる時

年間総実労働時間の国際比較 (製造業生産者、2003年)



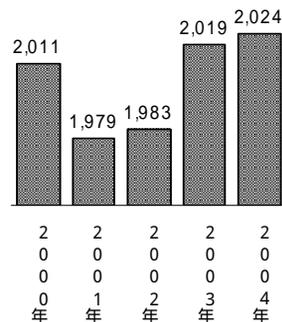
資料:厚生労働省、総務省統計調べ
(学習の友から引用)

日立の労働時間の推移(時間)

1995年	2000年	2004年	2005年
1988	1963.7	2038.5	2069.5

(所定内労働時間:1875.5)

電機連合の総実労働時間の実態
(日立労組機関誌より引用)



日立の職場では、男女ともに総合職を中心に長時間労働が常態化しており、家庭をもって仕事と生活の調和が保証されているとは言いがたいです。「成果主義」と裁量勤務(HIワーク)の下、ノルマ達成のために、深夜までの残業や、休日出勤が常態化している職場もあります。



50過ぎたら 会社に必要ない？

今春、HECとハイコスが統合して発足した日立ICCSで早期退職の肩たたきが行なわれています。50歳以上の管理職全員に個人面談が実施され、優遇措置としては「退職金のほかに、年齢見合いで最高一年分の年収をプラス」ということです。

面談を受けた人は、「この先どうするつもりかと聞かれたが、まだまだ辞める訳にはいかない」、「これまでも中年年のリストラしてきたのに、どれだけ減らせば気がすむのか。50歳以上はもう会社には必要ないということか」、「こんな面談をやりながら、『今期の予算は大丈夫か』と言われてもねえ・・・」と怒っていました。(日立ICCS)

「神だのみ」で いいのかな？

期初めや安全衛生月間るとき、構内の熊野神社で安全祈願が行われる。

「安全も神だのみなのか」とも受けとられかねない企業風土が表れる行事である。

祈願すること
で心機一転し
ようというの
かも知れない



が、本質的な安全対策に万全をつくしてもらいたいものだ。(旧国分)

紹介者カード 個人情報、大丈夫なの？

県議選を前に、例年のように「紹介者カード」への記入依頼がやられています。

職場では、「個人情報保護とかなんとか、こんだけうるさい時代に安易に続けていいのか」という疑問の声がだされています。「以前、しつこく言われたので適当に書いて出したら、選対が電話して『どこで調べたんだ！』と怒鳴られたらしい。いい加減やめてほしい」。(情制シ)

メタボリックシンドロームの予防には

産業保健婦による生活習慣病説明会が就業時間中にあつた。いま話題の内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)について、「内臓脂肪が高血圧、高血糖、高脂血症を引き起こす。やせていても内臓脂肪が蓄積している人は危険」とか。

次の人間ドックでは腹部CTで調べてもらおうと思っ
適度の食生活
と運動が欠か
せないのです
ね。(旧国分)



巨大風力発電機現る

9月、日立エンジンリアリング・アンド・サービス(HE

S)大沼工場内に巨大な風力発電機が出現しました。

まわりに高い建物がないだけに、巨大な羽根が市内のいろんな場所から良く見えます。「景観にマッチしない」、「風向きがわかって良い」、「目玉製品にしたいのかも知れないが、買ってきて組み立てているだけでは・・・」、「近くの人には、回転音がうるさくないのだからか」などの声。(HES)

「電力」緊急対策」は 逆効果ではなかったの？

10月は06年下期の始まりで、電力部長・国分生産本部長・部長方針説明の朝礼があつた。「日立製作所が今年、電力事業部のタービン事故や海外案件の経費増大によって、赤字から逆転し赤字の見通しになった」という説明だった。人員削減を含む「電力事業部緊急対策」は、逆効果ではなかったのか。どんな役割をはたしたのか検証してもらふ必要があるような気がする。(旧国分)

労金残高通知が 家庭送付に

労金からの預金残高通知などはこれまでずっと職場に送付されてきました。ところが今度から家庭送付に変更されるようです。

「個人情報保護のため」というのが理由ですが、「家に送られたら困るなあ・・・」とホームページで見る選択をする人もいるようです。